

TOPICS

こんなことを
話し合い
決めました

平成30年第4回定例会は、8月28日(火)から9月21日(金)の25日間の会期で行いました。条例の改正や補正予算、決算などの議案等が提出され、慎重審議の結果、すべて原案どおり可決、認定しました。今号では、この中から4件を詳しく紹介します。

今回の議案等は38件

※議案一覧は8ページに掲載。

- 報告 …………… 1件
- 承認 …………… 1件
- 条例 …………… 6件
- その他 …………… 9件
- 予算 …………… 3件
- 決算 …………… 13件
- 議員提出 ……… 5件



天草市議会

TOPIC
01

平成30年度一般会計補正予算(第3号)

子ども医療費無料化の対象を拡大へ!!

2億3,775万8,000円を増額し
総額569億5,921万8,000円に

平成30年度天草市一般会計補正予算(第3号)は、9月5日に予算決算委員会にて審査を行いました。

今回の補正では、子ども医療費無料化に向けたシステム改修などの費用や、五和町の城河原地区に新たに体育館を整備するための費用が計上されました。

また、6月に発生した大阪府北部地震でブロッ

ク塀が倒壊し、児童が死亡した事故を受け、市の公共施設や学校にあるブロック塀の点検を行い、危険なものについては撤去する費用や、民間の建築物の危険なブロック塀を撤去する費用の補助金なども計上され、原案どおり可決しました。主な補正予算の内容や質疑については、次のページで紹介いたします。



子ども医療費無料化対象拡大のため
システムを改修

91万7,000円

内容

子ども医療費無料化の対象者を、平成31年4月から、現在の中学校3年生から満18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある人までに拡大するため、子ども医療費を管理するシステムの改修と、新たに対象となる人に認定申請を促すための費用を補正する。

質疑

問 対象者の拡大により、見込まれる予算額は、拡大分として、約3,800万円の増額を見込んでいる。

答 拡大する対象者の要件は、

原則として、本市に住民票を有する学生ととらえているが、働いている方や、進学のため市外に住民票を移した学生をどうするかなど、様々な想定があるため、条例改正に向けて慎重に検討を進めている。



五和町城河原地区に
新たに体育館を整備

3,259万4,000円

内容

城河原体育館を誘致企業に売却したことから、代替施設として、新たに体育館の建設が必要となったため、測量設計費や実施設計費、土地購入費等を補正する。

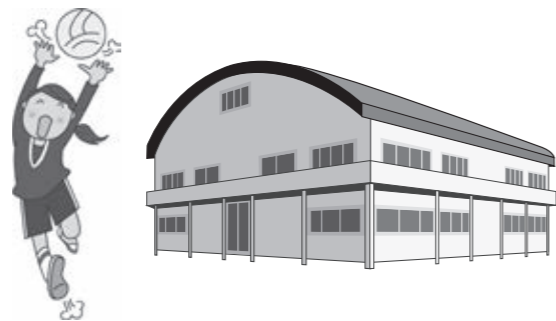
質疑

問 今回建設する体育館の規模及び事業費は。

答 ミニバレーコート2面を確保できる広さを予定しており、建設事業費は確定していないが、類似施設の建設費から判断すると1億6,000万円程度を想定している。

問 市の施設を新たに建て替えてまで企業を誘致するメリットはあったか。

答 企業誘致により新たな雇用が生まれ、特に今回は今までに市内になかった業種ということもあり、若い人の就職による人口増加も期待ができると総合的に判断した。



市有地敷地内の危険なブロック塀を
撤去

3,000万円

内容

ブロック塀倒壊による死亡事故発生を受けて、市有地敷地内にあるブロック塀の安全点検を行い、危険なブロック塀及び建築基準法上不適格なものについては、迅速な撤去等の対応を行うため補正する。なお、市が110施設219カ所のブロック塀の調査を実施した結果については、安全が20、注意が155、危険が44カ所あった。

質疑

問 注意と判定された155カ所についての今後の対応について。

答 再度、建築士と共に現地を確認し、撤去が必要と判断した場合は、迅速に対応し、安全性の確保に努めていきたい。

